

平成 28年 1月20日
沖縄県立看護大学

沖縄県立看護大学における教育研究費の管理・監査の実行計画

本実行計画は、「沖縄県立看護大学における教育研究費の管理・監査の実施方針」に基づき、これまでの取り組みを取りまとめるとともに、今後の取り組みを定め、規則等の新たな整備および改正等を行うことにより、教育研究費の適正な管理・監査を実施することを目的とする。

1. 責任体制の明確化

- 教育研究費の会計上の管理については、予算専門部会規程等^{*1,2}に執行の意思決定および会計処理の責任を規程
 - ※ 1：沖縄県立看護大学予算専門部会規程
 - ※ 2：沖縄県立看護大学科学研究費補助金等事務取扱規程
- 上記規程等を踏まえ、教育研究費の管理・監督に係る「最高管理責任者」、「統括管理責任者」および「コンプライアンス推進責任者」を体系的に定めホームページにより公表（別添「沖縄県立看護大学における公的研究費の管理・監査に関する組織体制」のとおり）

2. 適正な運営・管理の基礎となる環境の整備

(1) ルールの明確化・統一化

- 動的かつ柔軟な教育研究費の運営が可能となるよう、予算科目を適正化
- 財務会計システムを新たに構築し、教育研究費の管理に係るルールを電子システム化するとともに、研究者自ら教育研究費の使用状況を随時確認できる環境を整備
- 文部科学省等の公的研究費の交付機関が定めるルールの学内での周知徹底
- 教育研究費の管理に関する分かりやすいハンドブックの作成

教育研究費管理ハンドブックの主な内容：

- ・ 発注、契約の仕方
- ・ 納品、検収の注意点
- ・ 電子システムの使い方 等

(2) 職務権限の明確化

- 教育研究費の管理について、執行の意思決定から会計処理までの職務権限を本学の「教育研究費の不正防止規程」等に規定
- 財務会計システムを新たに構築し、教育研究費の管理に係るルールを電子システム化するとともに、研究者自ら教育研究費の使用状況を随時確認できる環境を整備
- 職務権限の学内での教職員への周知徹底

(3) 関係者の意識向上

- 研究費の不正使用防止に係る研究者向けの説明会の開催
- 教育研究費の管理に関する分かりやすいハンドブックの作成
- 各種競争的資金制度に係る公募説明会等への積極的参加の周知・徹底
- 研究倫理教育研修の実施

(4) 懲戒に関する規則等の整備および運用の透明化

- 懲戒の種類および手続きに関する規則等の整備
- コンプライアンス推進のため、コンプライアンス推進会議およびコンプライアンス通報窓口の設置
- 教育研究費の不正使用と懲戒の事例および規則等において定められている懲戒の事由等について教職員に周知
- ハンドブックにコンプライアンスおよび懲戒等についても記述

3. 不正を発生させる要因の把握と不正防止計画の策定・実施

- 検収を主に行う者を置き、納入の事実を確認する体制を整備
- 旅行命令を見直し、事前調整、出張の事実確認等を強化
- 不正を発生させる要因および各部門における運用ルール等と文部科学省等の公的研究費の交付機関が定めるルールの乖離状況等について把握
- 教育研究費に係る手続き等の学内の状況を踏まえ、全学的な運用改善策を教職員が相互に連携して検討し、本実行計画に適切に反映するとともにフォローアップを実施

4. 教育研究費の適正な運営・管理活動

- 教育研究費の管理に責任をもつ職員の配置
- 会計処理を担当する職員の人事異動等で問題が生じやすい年度末・年度当初における教育研究費の管理を安定化
- 検収を主に行う者を置き、納入の事実を確認する体制を整備
- 旅行命令を見直し、事前調整、出張の事実確認等を強化
- 研究者による発注について、発注可能者、発注の範囲についてルールを明確化
- 運営・管理状況を把握するため、財務会計電算システムを導入

5. 情報の伝達を確保する体制の確立

- 教育研究費に関する相談窓口の設置
- 教育研究費の不正使用等の通報窓口の設置
- 研究者行動規範を定め、教職員へ浸透をアンケート調査等により把握
- 実施方針の取り組み状況についてホームページを通じて公表

6. モニタリング

- 学長直轄の組織として「内部監査部門」を設置
- 「内部監査部門」、予算専門部会および研究研修専門部会が連携して、教育研究費の運営・管理の監査を実施
- 多額な教育研究費を獲得した研究者等について、重点的な監査を実施
- 内部監査に関する分かりやすいハンドブックを作成し、監査の実施水準を確保
- 財務会計電算システムによる執行状況のモニタリング